

第 16 回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 プログラム

1 日目 3 月 25 日 (土) 第 1 会場 (12F 特別会議場)

8 : 55-9 : 00 開会あいさつ

第 16 回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会

会長 竹村 昌彦 (大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科)

西尾 幸浩 (大阪警察病院 産婦人科)

9 : 00-10 : 00 一般演題 1 「RSC ①」

座長：藤 井 美 穂 (社会医療法人社団カレスサッポロ 時計台記念病院
女性総合診療センター)

森 山 真 吾 (上尾中央総合病院 泌尿器科)

O1-1 当院におけるロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術の初期経験

演者：金 城 真 実 (杏林大学医学部 泌尿器科)

O1-2 ロボット支援下仙骨腔固定術 (RSC) の後方視的検討

演者：安 彦 郁 (国立病院機構 京都医療センター 産科婦人科)

O1-3 高度膀胱瘤に対するロボット支援下仙骨腔固定術における前壁縫縮の試み

演者：森 山 真 吾 (上尾中央総合病院 泌尿器科)

O1-4 ロボット支援下仙骨腔固定術後に子宮悪性腫瘍が判明した 3 例

演者：片 倉 雅 文 (上尾中央総合病院 産婦人科)

O1-5 ロボット支援下仙骨腔固定術：Single vs Double mesh

～排便障害から後壁メッシュの必要性を検討する～

演者：片 倉 雅 文 (上尾中央総合病院 産婦人科)

O1-6 ロボット支援下 pectopexy

演者：石 川 哲 也 (昭和大学病院 産婦人科)

10 : 00-11 : 30 シンポジウム 1 「膀胱全摘、骨盤除臓術後の POP : 予防と治療」

座長：本 郷 祥 子 (大阪警察病院 泌尿器科／ウロギネセンター)

三 輪 好 生 (岐阜赤十字病院 ウロギネセンター)

膀胱全摘後 POP に対する経腔 NTR : 腔閉鎖術＋会陰形成術での対応

演者：加 藤 久 美 子 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
女性泌尿器科)

ロボット支援下根治的膀胱全摘術 (RARC) 後の前方小腸瘤

—その本態は前腔壁の離開 (dehiscence)

演者：嘉 村 康 邦 (昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター)

膀胱全摘術後 enterocele に対する腹腔鏡下生殖裂孔メッシュ閉鎖術 +

経腔的ハイブリッド修復術について

演者：新 村 友 季 子 (にいむら病院 骨盤底再建センター)

膀胱全摘時の工夫のアンケート結果について

演者：本 郷 祥 子 (大阪警察病院 泌尿器科/ウロギネセンター)

11:40-12:30 ランチョンセミナー1「共に歩もう、LとR」

座長：竹 村 昌 彦 (大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科)

演者：谷 村 悟 (富山県立中央病院 産婦人科)

塚 原 稚 香 子 (大阪警察病院 産婦人科・ウロギネセンター)

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

13:20-13:50 教育講演1「知っていますか？排便機能～骨盤全体に視野を広げて～」

座長：三 輪 好 生 (岐阜赤十字病院 ウロギネセンター)

演者：高 橋 知 子 (亀田総合病院 消化器外科)

13:50-15:50 Asian Session 「Current trend of Urogynecology in Asia」

Moderators: Masayoshi Nomura (Kameda Medical Center, Japan)

Chikako Tsukahara (Osaka Police Hospital, Japan)

1. Current State of Pelvic Organ Prolapse in South Korea

Speaker: Jung-Ho Shin (Department of Obstetrics and Gynecology, Korea University College of Medicine, Seoul, Korea)

2. Current state of pelvic organ prolapse in the UK

Speaker: Keng Jin Ng (Consultant Urological Surgeon, London, UK)

3. Updates in the Surgical Management of Pelvic Organ Prolapse in the United States

Speaker: Isuzu Meyer (Department of Obstetrics and Gynecology, Division of Urogynecology and Pelvic Reconstructive Surgery, University of Alabama at Birmingham, Birmingham, AL, USA)

4. Current state of TVM in Singapore

Speaker: Han How Chuan (HC Han Clinic for Women, Singapore)

5. The efficacy and complications of using TVM to treat POP in Taiwan

Speaker : Thomas Man-Jung Hung (Department of OBS & GYN, Chung Shan Medical University Hospital, Taichung, Taiwan)

15:50-17:00 シンポジウム 2「子宮摘出による POP のリスクとその予防対策」

座長：岡 垣 竜 吾 (練馬光が丘病院 産婦人科)

日本人女性における骨盤臓器脱の有病率とリスク因子 —健診センターでの横断研究—

演者：加 藤 順 子 (JA 岐阜厚生連 中濃厚生病院 産婦人科)

子宮摘出後 POP 予防手技のエビデンスと実際

演者：谷 村 悟 (富山県立中央病院 産婦人科)

実地臨床の立場より

演者：平 田 豪 (小田原市立病院 産婦人科)

1 日目 3 月 25 日 (土) 第 2 会場 (12F 会議室 1202)

9 : 00-10 : 10 一般演題 2 「術式選択」

座長：遠藤 誠之 (大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻)
羽室 明洋 (大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学)

- O2-1 骨盤臓器脱のダグラス窩完全閉塞診断に癒着スコアが有効であった症例
演者：小嶋 里穂 (日本医科大学付属病院 女性診療科・産科)
- O2-2 骨盤臓器脱に対する手術療法の比較検討
演者：西川 晶子 (京都医療センター 産婦人科)
- O2-3 膀胱全摘後に発症した Anterior Enterocele 5 例の治療経験
演者：岡田 義之 (昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター)
- O2-4 ロボット支援下根治的膀胱全摘除術後の腔脱症を予防するための術式工夫
演者：岡添 誉 (香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科)
- O2-5 ロボット支援手術と従来の腹腔鏡手術の画像について比較する
演者：西尾 浩二郎 (亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター)
- O2-6 当院における 3 年間の骨盤臓器脱治療成績と合併症の検討
演者：北山 和樹 (日本生命病院 産婦人科)
- O2-7 骨盤臓器脱に対する Laparoscopic pectopexy の実際
演者：野村 昌良 (亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター)

10 : 10-11 : 20 一般演題 3 「NTR/vNOTES」

座長：野村 由紀子 (昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター)
平田 豪 (小田原市立病院 産婦人科)

- O3-1 中央腔閉鎖術に posterior pubourethral ligament plication を併施した、超高齢者完全子宮脱の 1 例
演者：中川 智絵 (昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター)
- O3-2 腔閉鎖術後再発に対し再度腔閉鎖術を施行した 2 症例
— 当院での腔閉鎖術における工夫 —
演者：北田 紘平 (大阪公立大学 産婦人科)

- O3-3 骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨子宮靱帯固定術に前腔壁形成術を行った症例の検討
演者：茗 荷 舞（原三信病院 婦人科）
- O3-4 経腔的鏡視下子宮全摘 + 仙骨子宮靱帯固定（SHULL）に前腔形成を加えた術式の検討
演者：五十嵐 敏雄（帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科）
- O3-5 Small hold technique を用いた V-NOTES
演者：野 村 昌 良（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O3-6 当院での vNOTES による腔断端挙上術
演者：高 澤 直 子（順天堂東京江東高齢者医療センター 泌尿器科）
- O3-7 巨大子宮筋腫を伴う頸部延長型の子宮脱患者に対して腹腔鏡下子宮全摘術および腔断端挙上術（Shull 法）が有用であった一例
演者：神 野 友 里（新百合ヶ丘総合病院 産婦人科）

13：30-14：40 一般演題 4 「RSC ②」

座長：本 郷 祥 子（大阪警察病院 泌尿器科／ウロギネセンター）
佐 々 木 徹（東京医科大学 産科婦人科学分野）

- O4-1 当院におけるロボット支援下仙骨腔固定術の初期経験
演者：亀 岡 浩（星総合病院 泌尿器科）
- O4-2 ロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術における前壁および後壁剥離の実際
演者：Divina Soliza（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O4-3 ロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定手術において有効な運針、結紮を行うためのコツ
演者：Eugene Huang（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O4-4 Solo surgery としてのロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術の意義：
よりロボットらしい手術を目指して
演者：Antonette Pesebre（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）
- O4-5 岬角前面の露出が困難な症例に対するロボット支援腹腔鏡下仙骨靱帯固定の初期経験
演者：本 郷 祥 子（大阪警察病院 ウロギネセンター）
- O4-6 当院におけるロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術 73 例の検討
演者：大 淵 朝 日（亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター）

O4-7 高度癒着によるダグラス閉鎖を伴ったPOP-Q4に対してRSC（前膣壁メッシュのみ）
+ 後膣壁形成術を施行した1症例

演者：八田幸治（日本生命病院 産婦人科）

14：40-15：50 一般演題5「TVM」

座長：加藤稚佳子（医療法人東和会 第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター）
川口昌平（金沢大学附属病院 泌尿器科）

O5-1 当センターにおけるORIHIMEを用いたUphold型TVMの成績

演者：野村由紀子（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

O5-2 TVM術後に出現した骨盤内血腫の検討

演者：竹内康通（岐阜赤十字病院 泌尿器科）

O5-3 TVM脚の2回穿刺による仙棘靭帯結紮固定法

演者：林篤正（亀田メディカルセンター ウロギネ科・女性排尿機能センター）

O5-4 治療に難渋したTVM手術後膀胱内メッシュ露出の1例

演者：荒木英盛（名鉄病院 泌尿器科）

O5-5 当院におけるTVM手術のメッシュ滑脱防止法について

演者：井川洋（明石市立市民病院 産婦人科・ウロギネセンター）

O5-6 TVM術後3年目に認めた骨盤内膿瘍

演者：三輪好生（岐阜赤十字病院 ウロギネセンター）

O5-7 C-TVM術後再発の治療方針決定にCTが有用であった1例

演者：山口昌美（岐阜赤十字病院 ウロギネセンター）

16：00-17：00 会長特別企画「ベテランも若手も歓迎します 骨盤臓器脱手術入門レクチャー
～骨盤臓器脱手術患者さんのよりよい地域連携のために」

座長：西尾幸浩（大阪警察病院 産婦人科）

高田晋吾（大阪警察病院 泌尿器科）

Native tissue repair（NTR）手術

演者：古山将康（医療法人藤井会 石切生喜病院 婦人科）

メッシュを用いた骨盤臓器脱手術のストラテジー

演者：竹山政美（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

第16回日本骨盤臓器脱手術学会学術集会 プログラム

2日目 3月26日(日) 第1会場(12F 特別会議場)

8:00-10:00 LSC講習会

座長：野村昌良(亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)
竹山政美(第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター)

- 1) LSC、RASC 執刀する際に知っておくべき解剖学
谷村 悟(富山県立中央病院 産婦人科)
- 2) LSC の器具と材料、術式
鋤田知子(第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター)
- 3) LSC の合併症、再発
三輪好生(岐阜赤十字病院 ウロギネセンター)
- 4) ロボット手術の基本、RASC のコンセプト、術式
野村昌良(亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)
- 5) RASC を導入するためのストラテジーと経済学
藤井美穂(社会医療法人社団カレスサッポロ 時計台記念病院
女性総合診療センター)

10:10-11:10 シンポジウム3「TVMの復権、今こそTVMを覚えよう！」

座長：野村昌良(亀田メディカルセンター ウロギネコロジーセンター)
嘉村康邦(昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター)

ORIHIME®を用いた経膈メッシュ手術—PPメッシュからPTFEメッシュへ—

演者：草西 洋(明石市立市民病院 産婦人科/ウロギネセンター)

ORIHIME®を用いた前壁TVMの工夫

演者：竹山政美(第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター)

ORIHIME TVM：新時代のTVMに求められるもの

演者：林 篤正(亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター)

11:30-12:00 教育講演2「卵巣を摘出すると何がおこるのか？」

座長：西尾幸浩(大阪警察病院 産婦人科)

演者：澤田健二郎(大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学)

12：10-13：00 ランチョンセミナー2「ORIHIMEの扱い方ーPOP修復に使用するにあたってのヒント up to dateー」

座長：竹山政美（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

ORIHIME®を用いたTVM手術における試行錯誤

演者：渡邊成樹（第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター）

LSC術後CTによるメッシュの可視化、最新情報

演者：山口茜（岐阜赤十字病院 泌尿器科・ウロギネセンター）

共催：株式会社河野製作所／株式会社クラウンジュン・コウノ

13：10-13：55 Sponsored Lecture「Robotic Sacrocolpopexy using da Vinci SP® system」

Moderator：Masahiko Takemura（Osaka General Medical Center, Japan）

Speaker：Jung-Ho Shin（Department of Obstetrics and Gynecology, Korea University College of Medicine, Seoul, Korea）

Co-sponsored：Origio Japan K.K.（CooperSurgical）

*New product commercial

Keitaro Kuroda, Medical Device/Division Manager

13：55-15：15 シンポジウム4「NTRの新展開ー腹腔鏡によるNTR」

座長：西丈則（公立那賀病院 産婦人科）

吉村和晃（産業医科大学若松病院 産婦人科）

vNOTESによるPOP手術

演者：吉村和晃（産業医科大学若松病院 産婦人科）

vNOTESの魅力

演者：青木志保（越谷市立病院 産婦人科）

骨盤臓器脱修復術も腹腔鏡下手術に取って代わられるのか？

演者：西丈則（公立那賀病院 産婦人科）

骨盤臓器脱手術の術式選択について

ー新たに保険収載された腹腔鏡下骨盤臓器脱手術を運用するための適応基準ー

演者：西村和朗（九州労災病院 産婦人科）

15：15-15：20 閉会あいさつ

会長：竹村昌彦（大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科）

西尾幸浩（大阪警察病院 産婦人科）

2日目 3月26日(日) 第2会場(12F 会議室1202)

10:00-11:00 一般演題6「その他」

座長： 鋏田 知子 (第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター)
小玉 美智子 (大阪大学 産婦人科)

- O6-1 腹腔鏡下仙骨腔固定術後の脊椎椎体炎：単一施設での5例報告
演者： 沢田 勇吾 (亀田メディカルセンター ウロギネ・女性排尿機能センター)
- O6-2 膀胱腔瘻における保存的カテーテル留置療法による尿所見及び周術期・術後経過への影響
演者： 片岡 政雄 (福島県立医科大学 医学部 泌尿器科学講座)
- O6-3 ロボット支援下膀胱全摘術後の小腸瘤の治療に難渋した1症例
演者： 尾上 昌世 (関西労災病院 産婦人科)
- O6-4 骨盤除臓術後に発症した会陰ヘルニアの1例
演者： 八木 太郎 (大阪大学 産婦人科)
- O6-5 ドイツと日本のウロギネ診療の比較～ドイツの病院実習を通して見た私見
演者： 大井手 志保 (亀田総合病院 ウロギネ・女性排尿機能センター)
- O6-6 「骨盤臓器脱で悩む女性が受診しやすい社会」を目指したパブリック・リレーションズの実践
演者： 土居 愛美 (大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)

11:00-12:00 一般演題7「LSC①」

座長： 谷村 悟 (富山県立中央病院 産婦人科)
芦刈 明日香 (琉球大学病院 腎泌尿器外科)

- O7-1 子宮全摘後の骨盤臓器脱に対するLSCについて
演者： 柏原 宏美 (第一東和会病院 ウロギネコロジーセンター)
- O7-2 腹腔鏡下に仙骨腔固定と膀胱憩室切除を同時に施行した1例
演者： 荒木 博賢 (労働者健康安全機構 浜松労災病院 泌尿器科)
- O7-3 “Pure”な直腸瘤に対するLaparoscopic Ventral Rectopexy変法
演者： 加藤 健宏 (JA愛知厚生連 豊田厚生病院 外科)
- O7-4 腹腔鏡下仙骨腔固定術におけるエンドラクターJ™の使用経験
演者： 有地 直子 (倉敷成人病センター 泌尿器科)

O7-5 メッシュ固定に吸収糸を用いた腹腔鏡下仙骨腔固定術 (LSC) 後メッシュ露出、再発の
短期成績：前向き観察研究
演者：佐藤 広高 (北水会記念病院 泌尿器科)

O7-6 卵巣境界悪性腫瘍を合併した POP に対し、術中迅速診断を用いて LSC を完遂した一例
演者：宇佐美 拓哉 (埼玉医科大学総合医療センター 総合周産期母子医療センター)

13：10-14：10 一般演題 8 [LSC ②]

座長：黄 鼎文 (つくばウロケアクリニック 泌尿器科)
石川 哲也 (昭和大学病院 産婦人科)

O8-1 子宮筋腫のある骨盤臓器脱に対して用手補助下に腹腔鏡下仙骨腔固定術を施行した一例
演者：岡 添 誉 (香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科)

O8-2 手術中に LSC から術式変更を要した 3 例
演者：奥野 さつき (新百合ヶ丘総合病院 産婦人科)

O8-3 LSC における total-repair と site-specific repair の比較
演者：鎌田 知子 (第一東和会病院 女性泌尿器科・ウロギネコロジーセンター)

O8-4 腹腔鏡下仙骨腔固定術：前壁メッシュの腔壁逢着のコツ
演者：林 篤正 (亀田メディカルセンター ウロギネ科・女性排尿機能センター)

O8-5 LSC tips ～直針を有効に使う～
演者：藤本 英典 (北九州総合病院 ウロギネセンター)

O8-6 仙骨腔固定術の腹膜縫合を再考する：絞扼性腸閉塞 4 例の経験から
演者：森山 真吾 (上尾中央総合病院 泌尿器科)

2日目 3月26日(日) ポスター会場(12F ロビー)

10:00-11:04 ポスター1 [LSC/RSC]

座長：下稲葉美佐(四谷メディカルキューブ 泌尿器科)

- P1-1 腔断端脱に対する腔閉鎖術後に膀胱瘤再発のため腹腔鏡下仙骨腔固定術を行った1例
演者：黄 鼎 文(つくばウロケアクリニック)
- P1-2 当科における腹腔鏡下仙骨腔固定術の治療成績
演者：関 雅 也(福井大学医学部 泌尿器科学)
- P1-3 高齢者骨盤臓器脱患者における、腔閉鎖術と腹腔鏡下仙骨腔固定術の術後排尿機能の比較
演者：橋 本 翔(日本大学医学部 泌尿器科学系 泌尿器科学分野)
- P1-4 減孔式ロボット支援下仙骨腔固定術：手術成績および整容性満足度の比較検討
演者：森 山 真 吾(上尾中央総合病院 泌尿器科)
- P1-5 当院におけるロボット支援および腹腔鏡下仙骨腔固定術の初期経験
演者：井 上 高 光(国際医療福祉大学成田病院 腎泌尿器外科)
- P1-6 当院でのロボット支援腹腔鏡下仙骨腔固定術前後の排尿状態の変化の検討
演者：齋藤友充子(京都府立医科大学 泌尿器科)
- P1-7 当院におけるロボット支援下仙骨腔固定術の現況
演者：山 本 恭 代(徳島大学 医学部 泌尿器科)
- P1-8 左側 Extra arm を用いた神経温存仙骨腔固定術：直腸間膜授動は術後便秘を低減する
演者：森 山 真 吾(上尾中央総合病院 泌尿器科)

10:00-10:56 ポスター2 [TVM/合併症など]

座長：井 川 洋(明石市立市民病院 産婦人科・ウロギネセンター)

- P2-1 LSC 術後再発症例における QOL
演者：平 間 裕 美(KKR 高松病院 泌尿器科)
- P2-2 ロボット支援仙骨腔固定術(RASC)後に増悪した尿失禁に対し、経腔的メッシュ切除とTVT手術を一期的に施行した1例
演者：牧 志 綾(明石市立市民病院 産婦人科 ウロギネセンター)

P2-3 当センターにおける TVM の合併症の検討～出血関連にフォーカスを置いて～
演者：黒川 一平（昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター）

P2-4 術後メッシュ摘出を要した症例についての検討
演者：青木 志保（越谷市立病院 産婦人科）

P2-5 膀胱脱手術後の腔狭窄による慢性骨盤痛が、腔ダイレーション指導で軽快した1例
演者：関口 由紀（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

P2-6 直腸瘤に対する当科での治療方針の検討
演者：小川 一栄（上尾中央総合病院 泌尿器科）

P2-7 スムース Er:YAG レーザー装置で治療を行った骨盤臓器脱の3症例
演者：中村 綾子（女性医療クリニック LUNA ネクストステージ）

10:00-10:48 ポスター3「悪性/排尿機能など」

座長：岩宮 正（大阪急性期・総合医療センター 産科・婦人科）

P3-1 高度膀胱瘤・腔断端脱に合併した腔潰瘍が術後早期に腔癌と判明した一例
演者：芦刈 明日香（琉球大学病院 腎泌尿器外科）

P3-2 骨盤臓器脱・悪性腫瘍の併存症例の転帰
演者：來間 愛里（大阪大学）

P3-3 腹腔鏡下子宮腔上部切断術・仙骨腔固定術（LSC）後に子宮体癌が判明した一例
演者：益子 尚子（新百合ヶ丘総合病院）

P3-4 仙骨腫瘍摘出術を契機に尿閉を伴う完全子宮脱を発症し治療に難渋した一症例
演者：文美 智子（大阪大学 産婦人科）

P3-5 骨盤臓器脱術前後の排尿症状変化についての検討
演者：吉尾 裕子（社会福祉法人恩賜財団 済生会松阪総合病院 泌尿器科）

P3-6 Robot Assisted Vaginal Hysterectomy (RAVH) 併用 Robot Sacrocolpopexy (RSC) に対する仙骨腔固定用チップ導入の工夫
演者：太田 啓明（川崎医科大学 婦人科腫瘍学教室）